

## 下町訪ね歩き

今回は江戸川区の船堀近辺のご紹介です。平成11年に下町に突如出現したタワー、タワーホール船堀の展望室は地上115m、ホール7階から1分弱で到着します。今でこそスカイツリーに文字通り追い越されてしまいましたが、東京湾の展望や、スカイツリーのほどよい大き



きさで見えてま

す。(江戸川区船堀4-1-1) 無料  
次に新川です。新川は、行徳の塩を海に出ずに江戸市中まで運ぶために江戸時代初期に開鑿された人工の川です。江戸の人々の生活を支えていた重要な交通路だったのです。明治の頃は銚子から利根川・利根運河を通る蒸気船も、新川から小名木川



を通り都心へと向かっていました。前号紹介の葛西船も通り道。

今、新川のほとりは遊歩道が整備され、水辺に近い憩いの場所として生まれ変わりつつあります。全長約3kmのほぼ中間点に新設された『新川さくら館』(江戸川区船堀7-15-12・お休み処には江戸川区の伝統工芸品やお飲み物も販売されてます)。

櫓橋(やぐらはし)・擬宝珠橋(ぎぼしはし)・忍者橋(にんじゃはし)・小江戸橋(こえどはし)・桜橋(さくらはし)・花見橋(はなみはし)の個性ある橋々。今年度末までに完成予定の新川千本桜も半年後が楽しみです。



これからの秋の深まりとともに、桜の紅葉も期待できそうです。



タワーホール船堀・新川さくら館は駐車場完備  
大型車も大丈夫